



いかす
活
富岡 勝則

皆さんこんにちは。

今年は梅雨明けが昨年より1か月遅れるなど雨で涼しい日が多かったのですが、梅雨が明けてからは一転して大変厳しい暑さが続いています。秋の訪れはしばらく先になりそうですので、引き続き体調管理には十分にお気を付けてください。

さて、5月に滋賀県大津市の交差点で、散歩中の園児2人が犠牲となった痛ましい事故は、皆さんの記憶にも新しいところだと思います。この事故では、現場となった交差点の歩道部分に車止めとなるガードレールやポール等が設置されていれば被害を少なくできたのではないかとされています。そこで、これまでの安全対策に加え、保育園の園外保育や小学校の通学路、交差点等の安全点検結果を基に、危険と思われる交差点等に車止めポール等を設置する緊急対策工事を行うことに

しました。すでに、朝霞郵便局前、溝沼6丁目、弁財坂下、水道橋の交差点の工事は完了していますが、そのほかの場所についても、これから順次進めていく予定です。また、すでにゾーン30に指定している東武東上線朝霞台駅南口から第五小学校にかけての東弁財地区において、生活道路のより一層の安全対策に結び付けようと、ETC2.0で得られた急減速ポイントや速度超過などの分析データを基に、地域にお住まいの方々や学校、警察の方々とは意見を交換しながら、どのような交通安全対策が効果的かを話し合っているところです。

ところで、厳しい暑さのあとには爽やかな芸術の秋を感じていただこうと、10月5日(土)から27日(日)まで、博物館で、テーマ展示「丸沼芸術の森コレクション 麗しき花々・麗しき人々ー創設35周年を記念してー」を開催します。丸沼芸術の森のご協力で11回目の共催となる今回は、愛の画家として知られる巨匠マルク・シャガールの油彩や、佐藤忠良氏のブロンズ、茶器の技法「瀬戸黒」で人間国宝に認定されている加藤孝造氏の作品などを展示する予定です。また、独自の版画技法で注目を集めている入江明日香さんをはじめ、丸沼芸術の森で活動されているアーティストの作品も展示されます。芸術をもっと身近に感じてもらえたらと思っていますので、ぜひお越しください。では、また。

9月2日(月)より空き家のワンストップ無料相談窓口を開設します ～空き家の管理に困っていませんか?～

☎/開発建築課 ☎423-3854

適切に管理されていない空き家は、草木の繁茂、害虫の発生、ゴミの不法投棄など、周辺の住環境に悪影響を及ぼします。市では、関係団体と協定を締結し、空き家の所有者を対象とした無料相談窓口を開設します。空き家の管理、売却、修繕、解体などの困り事について、お気軽にご相談ください。

対象/市内に空き家を所有または管理している方

相談窓口/①空き家の管理、売却、賃貸、相続等に関する事

相談員/(公社)埼玉県宅地建物取引業協会 県南支部

会場/埼玉県宅地建物取引業協会 県南支部内(朝霞市本町1-2-26)

受付時間/午前10時～午後4時(土・日曜日、祝日、年末年始、お盆休みを除く)

☎/☎468-1717 ✉kennan@takuken.or.jp

②修繕・リフォーム、解体、用途変更、耐震診断等に関する事

相談員/(一社)埼玉県建築士事務所協会 県南支部

会場/(有)内田設計内(朝霞市根岸台1-1-36)

受付時間/午前10時～午後4時(土・日曜日、祝日、年末年始、お盆休みを除く)

☎/☎461-4507 ✉info@uchida-archi.co.jp

申込方法/上記の相談窓口へ電話またはメールで事前予約してください。

費用/原則無料(詳細な調査、資料作成を要する場合、専門性の高い法律相談などは有料)



ひとの推移

人口 14万1,038人 (-204人) 男 7万1,078人 (+124人) 女 6万9,960人 (-328人)
世帯数 6万6,201世帯 (-208世帯) 令和元年8月1日現在 () 内は前月比